



Pack
13

Ferrari

250 GTO



Ferrari 250 GTO

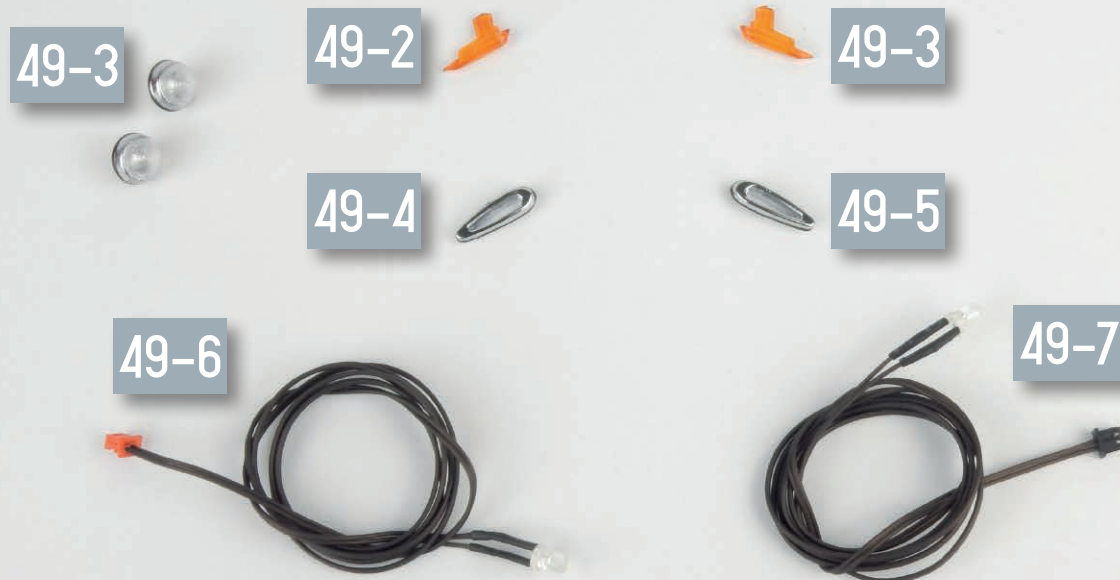
組み立てガイド

-
- | | | |
|-----------------|---------------------|-------|
| STAGE 49 | サイドライトとインジケーター | P.193 |
| STAGE 50 | フォグランプとフロントグリル | P.197 |
| STAGE 51 | エアインテークカバーとフェラーリバッジ | P.201 |
| STAGE 52 | ホットエアダクト | P.205 |



サイドライトと インジケータ

サイドライトとインジケータをボディのフロント部分に取り付けていこう。



パーツリスト

- | | | | |
|------|--------------|------|-------------|
| 49-1 | サイドライト | 49-6 | 左インジケータケーブル |
| 49-2 | 左インジケータレンズ | 49-7 | 右インジケータケーブル |
| 49-3 | 右インジケータレンズ | | |
| 49-4 | 左インジケータハウジング | | |
| 49-5 | 右インジケータハウジング | | |

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系か合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 49

/01



49-1 (サイドライト) を傷つけないように注意しながら、写真のようにボディに取り付ける。

ボディのフロント部分、49-1 (サイドライト) の1つ、49-4 (左インジケーターハウジング)、49-2 (左インジケーターレンズ) を用意する。49-4と49-2のパーツは、「L」と書かれた袋に入っている。



/02



/03

49-4 (左インジケーターハウジング) を所定の位置にはめ込む。



/04

49-2 (左インジケーターレンズ) をハウジングにはめ込む。



これらの手順を繰り返して、49-1(サイドライト)の2つ目と、「R」と書かれた袋に入っている右インジケータ用のパーツを取り付ける。



/05

49-6(左インジケータケーブル)と49-7(右インジケータケーブル)を用意する。オレンジ色のコネクタが付いたケーブルは左側のインジケータ用で、黒いコネクタが付いたケーブルは右側インジケータ用だ。



/06

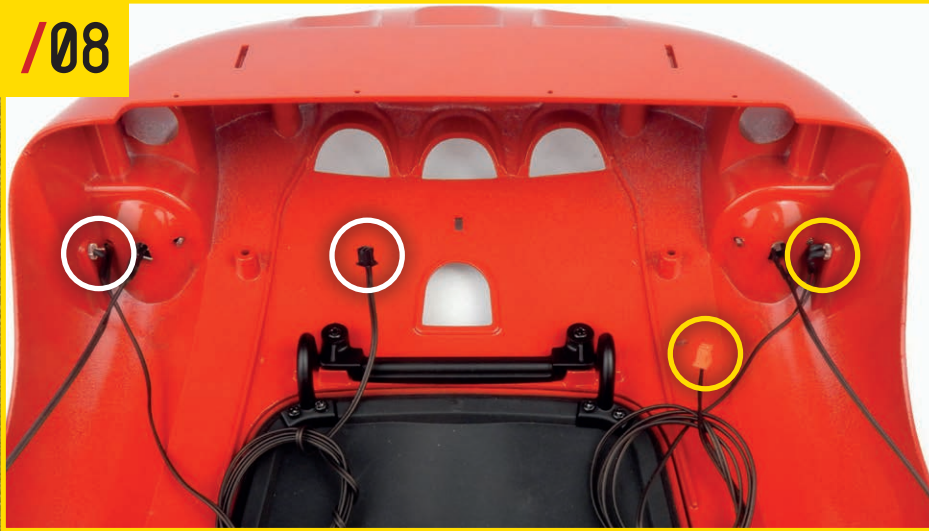


/07

ボディの内側を見て、ケーブルのセットの左右を確認して、写真のようにLEDライトを穴に差し込む。パーツを傷つけないようにピンセットでライトを持ち、拡大写真のように曲げる。このとき、接着剤を使ったり、無理に穴に押し込んだりしないこと。はめ込みが緩い場合は、透明な万能接着剤を少量塗布する。



/08



2組のケーブルが写真のように正しく装着されているか確認しよう。



STAGE 49 の完成

今回仕上がったボディのフロント部分。他のパーツと一緒に大切に保管しておこう。

フォグランプと フロントグリル

フォグランプとフロントグリルを取り付けていく。組み立てたら大切に保管しておこう。



パーツリスト

- 50-1 フロントグリル
- 50-2 左フォグランプハウジング
- 50-3 右フォグランプハウジング
- 50-4 フォグランプレンズ

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 50



ボディのフロント部分と50-1(フロントグリル)を用意する。50-1(フロントグリル)を所定の位置にはめ込む。

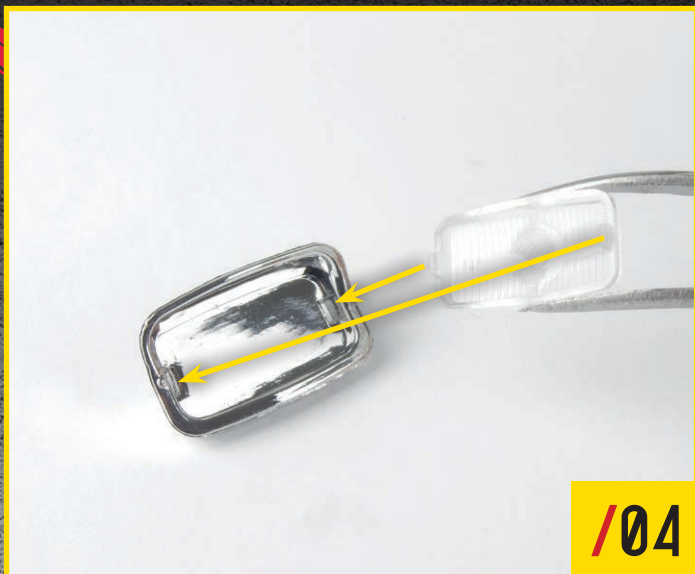
写真のように正しくはめ込めたかどうか確認する。



/03



50-2(左フォグランプハウジング)と50-3(右フォグランプハウジング)を用意する。「L」と書かれたハウジングを左側に、「R」と書かれたハウジングを右側に置く。



50-4(フォグランプレンズ)を2つのハウジングにそれぞれはめ込む。

/04

2つのフォグランプが正しく組み込まれた。



/05



/06

左のフォグランプを、写真のようにボディ前面の所定の位置にはめ込む。



/07

右のフォグランプも同じように取り付ける。

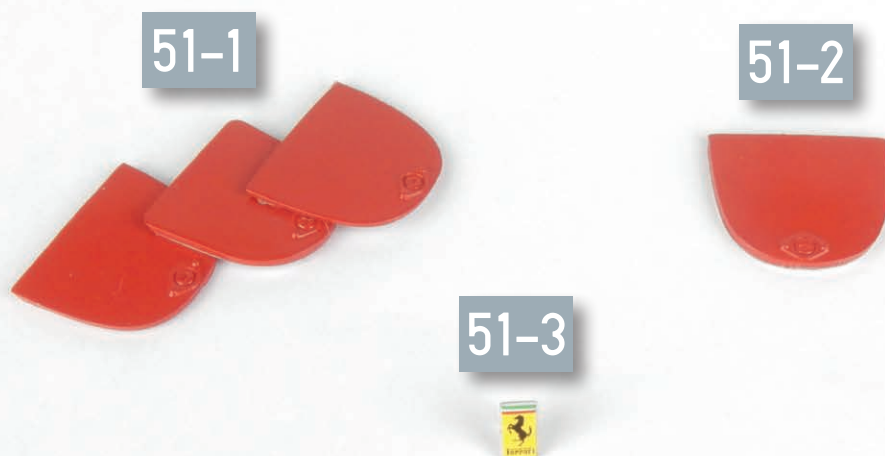


STAGE 50 の完成

ボディのフロント部分がここまで仕上がった。

エアインテークカバーと フェラーリリバッジ

ボディのフロント部分にエアインテークカバーとフェラーリリバッジを加えていく。



パーツリスト

- 51-1 エアインテークカバー下部
- 51-2 エアインテークカバー上部
- 51-3 フェラーリリバッジ

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 51

/01



51-1(エアインテークカバー下部)と51-2(エアインテークカバー上部)を用意し、写真のように置く。カバー上部は幅が狭く、カバー下部は、裏側に「L」「M」「R」とそれぞれ印字されている。正しい位置にはめ込めているかどうか文字を確認しながら作業していこう。

51-2(エアインテークカバー上部)の端に付いている保護用テープを剥がす。

/02



/03



51-2(エアインテークカバー上部)を写真のようにボディにはめ込む。



51-1 (エアインテークカバー下部)の中から「L」を取り、保護用テープを剥がす。写真のようにボディにはめ込む。

51-1 (エアインテークカバー下部)の「M」を装着する。



51-1 (エアインテークカバー下部)の「R」を取り付ける。



最後に51-3(フェラーリバッジ)を正しい向きにはめ込む。



STAGE 5 の完成

フロント部分はこんな感じに仕上がってきた。

ホットエアダクト

エンジンのホットエアダクトをボディのフロント部分に取り付ける。



パーツリスト

- 52-1 左プライマリーダクト
- 52-2 右プライマリーダクト
- 52-3 左セカンダリーダクト
- 52-4 右セカンダリーダクト

ネジ類

ネジC (M2.3×4mm) × 7本 (1本は予備)

ヒント ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミシンオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。

STAGE 52

/01



ボディのフロント部分、52-1(左プライマリーダクト)、52-3(左セカンダリーダクト)を用意する。

ボディの内側から、52-1(左プライマリーダクト)を写真のようにはめ込む。

/02



/03



ネジ2本で固定する。



52-3 (左セカンダリーダクト) をボディに取り付け、ネジC1本で固定する。

52-2 (右プライマリーダクト) を写真のようにはめ込む。



06



ネジC2本で固定する。



107



最後に52-4(右セカンダリーダクト)をボディに取り付け、ネジC1本で固定する。



STAGE 52 の完成

エンジンのホットエアダクトを取り付けたフロント部分。